

賑わいあふれる魅力ある商業の創出

訪れたい魅力ある観光の創出

目標指標① | 商店街空き店舗率

平成28年度	23.19%
平成29年度	20.48%
平成30年度	20.48%
令和元年度	17.11%
令和2年度	16.69%
	(目標値)

目標指標② | 来街者満足度

平成28年度	8.35%
平成29年度	30.42%
平成30年度	50.40%
令和元年度	49.72%
令和2年度	32.53%
	(目標値)

目標指標③ | 中活エリア内の観光入り込み客数

平成28年度	274,433人
平成29年度	295,301人
平成30年度	344,504人
令和元年度	300,286人
令和2年度	339,551人
	(目標値)

④城内地区・曳山通り景観まちづくり事業

実施状況:完了
平成29年3月唐津市景観まちづくり条例の改正し事業を完了。同10月運用開始。平成29年8月唐津市景観まちづくり推進事業補助金交付要綱を定め、助成事業をスタート。

⑤旧大島邸復原整備事業

実施状況:完了
平成29年4月23日に開館し事業を完了。令和元年度は7,573人の入場と47件の貸館による利用(貸館の利用としては、茶会や講演会、展示会のほか、食事会や集会など)

⑥南城内駐車場整備事業

実施状況:完了
平成29年4月23日にオープンし事業を完了。令和元年度は延べ約3万8千台が利用した。

⑦唐津城天守閣改修等事業

実施状況:完了
平成28年10月から改修工事を開始。平成29年7月にリニューアルオープンし事業を完了。リニューアル後の利用者数は令和元年度は141,125人が来館した。

①新天町パティオ街区再開発事業

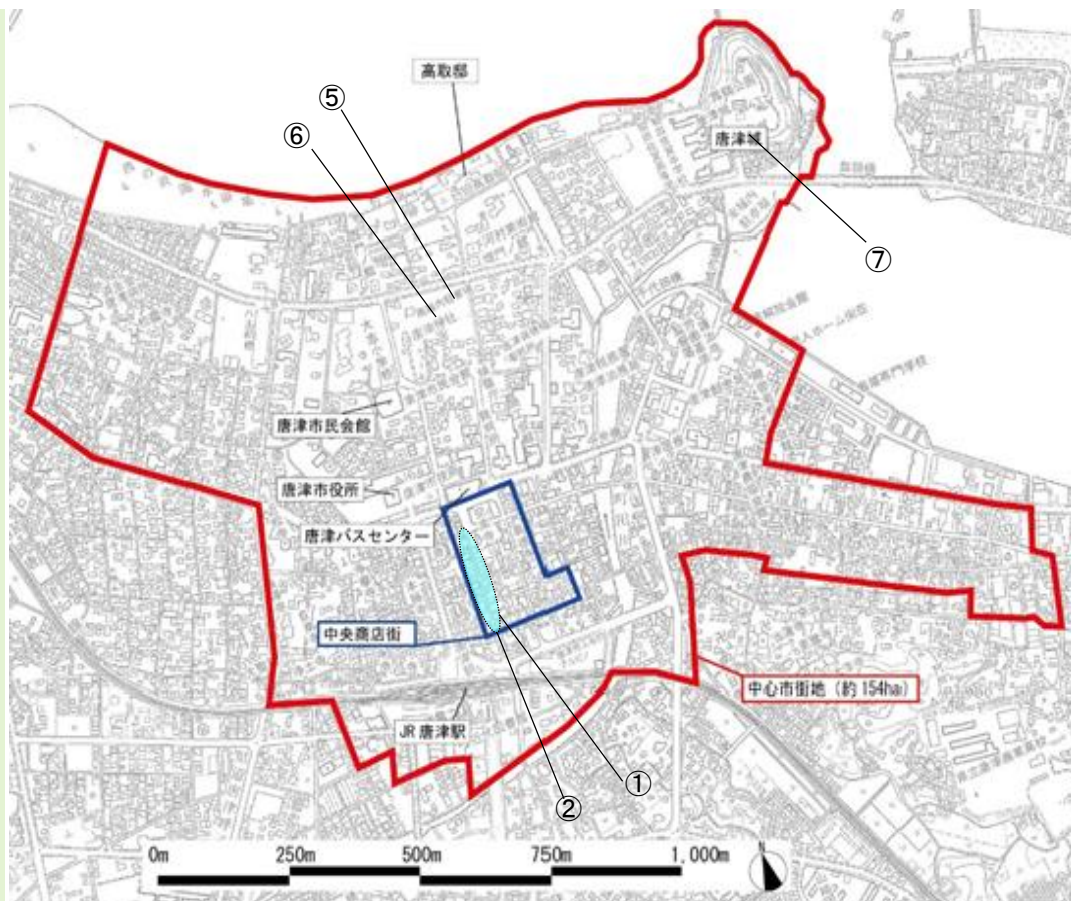
実施状況:完了
実施主体:いきいき唐津(株)
平成30年4月17日に経済産業省が重点支援事業として計画認定。
平成30年8月に着工予定

②呉服町商店街ファサード整備事業

実施状況:完了
実施主体:呉服町商店街組合員
平成27年~平成29年度に整備し事業を完了。
対象の48店舗中29店舗が整備済

③空き店舗チャレンジ誘致事業

実施状況:継続実施中
令和元年度は4つの事業者が本事業の支援を受け、空き店舗に出店。



新天町パティオ街区再開発事業

中心市街地活性化基本計画 P99～

○事業の内容

唐津中央商店街内の新天町パティオ街区に滞在型商業・交流施設を整備するもの。

○実施主体

いきいき唐津株式会社

○目的達成のための位置付け

JR唐津駅と大手ロセンタービルの2核を結ぶ度呉服町商店街・京町商店街内に位置する既存区域を再開発することにより、商業施設として新たなテナントを誘致するとともに、世代とのつながり、分野とのつながりと交流を生み出す滞在型空間をつくり出し、賑わいと回遊性の向上を目指す。

○支援措置名

- （所管 | 経済産業省中心市街地活性化室）
- ・特定民間中心市街地経済活力向上事業計画の経済産業大臣の認定
- ・地域文化資源活用空間創出事業費補助金

特定民間中心市街地経済活力向上事業計画

○民間投資の喚起を通じた中心市街地の活性化を図るため波及効果が高い民間プロジェクトを経済産業大臣が認定し、従来よりも手厚い支援を重点的に行う。

○支援の内容

補助金額・補助率の引き上げ、登録免許税の減免、日本政策金融公庫からの低利融資等

施設概要

- 事業実施場所
唐津市京町1783番地
- 事業着手及び完了予定年月日
平成30年10月1日から令和元年10月19日
- 施設規模
3階建て11区画
鉄骨造
- 各フロア概要
1階 | 飲食テナント・演芸ホール・物販店舗
2階 | シェアオフィス・レンタル会議室
3階 | 簡易宿泊所
- 支援措置の金額
2億5千万円: 地域文化資源活用空間創出事業費補助金を活用
- 工事期間
平成30年6月～ 既存建物解体・埋蔵物調査
平成30年10月 着工
令和元年10月 完成



事業の位置付け

- 当事業は唐津市中心市街地活性化基本計画において、いきいき唐津(株)が事業主体の民間事業として、JR唐津駅から大手ロセンタービルに至る「まちなか骨格軸」の革新を図り、賑わいあふれる魅力あるエリアのグランドデザインを構成する必須事業と位置付けている。中心市街地活性化基本計画の主要事業のうち最後に完了した事業で、本市の総合戦略の目標を達成させ、魅力ある「唐津」の創造に寄与することができる事業と捉えている。
- 施設オープンを契機として中心市街地エリア、ひいては市域全体の経済活性化へ効果を上げていくため唐津市の既存の関連施策を近隣住民、商業従事者と協力・連携しながら着実に取り組んでいく。